

第 21 回広島県障害者フライングディスク競技大会
実 施 要 項

- 1 目 的
フライングディスク競技を通じて、健康維持・体力増進・機能回復などを図るとともに、社会参加を促進し、障害者スポーツの一層の充実と発展を期する。
- 2 主 催
広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
- 3 共 催（予定）
一般社団法人広島県障害者スポーツ協会
- 4 後 援（予定）
日本障害者フライングディスク連盟 ひろしま障害者フライングディスク協会
一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会
広島県知的障害者福祉協会 広島県身体障害者施設協議会
社会福祉法人広島県社会福祉協議会 一般社団法人広島県精神保健福祉協会
公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会 東広島市教育委員会
広島県障害者社会参加推進センター 社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 中国新聞社
NHK広島放送局 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
- 5 協 力（予定）
日本障害者フライングディスク連盟公認指導者 東広島市スポーツ推進委員協議会
ブリコ東広島FC 公認障がい者スポーツ指導者 おりづるサポーター
広島文化学園大学 広島県立黒瀬高等学校 広島大学体育会トライアスロン部
- 6 日 時
令和3年6月27日（日） 10：00～15：30（予定）
受 付 9：00～9：45
開会行事 10：00～
競 技 10：20～15：00
(午前 - アキュラシー競技, 午後 - ディスタンス競技)
※競技終了後, 自由解散
閉会アナウンス
- ※雨天決行(雨具などは参加者各自で用意する)。ただし、当日の午前6時30分時点で広島県南部地方に大雨・洪水・雷雨のいずれかの警報が発令されている場合は中止とする。
- 7 会 場
東広島運動公園陸上競技場(アクアパーク)【東広島市西条町田口67-1】
- 8 競技種目(すべて個人競技とする)
①アキュラシー競技【5mまたは7mの距離に置いた輪に向けてディスクを連続して10投し、輪を通過した枚数を競う。】
* ディスリート・ファイブ(距離5m) * ディスリート・セブン(距離7m)
②ディスタンス競技【ディスクを連続して3投し、最も遠くへ飛んだディスクの距離を競う】
* レディース・シッティング(座位者女子) * メンズ・シッティング(座位者男子)
* レディース・スタンディング(立位者女子) * メンズ・スタンディング(立位者男子)
- 9 競技区分
①アキュラシー・ディスタンス共に障害による区分はせず、男女別・年代別(10代～50代以上の部)とする。

②ディスタンスは加えて立位・座位のクラスとする。

10 競技規則

日本障害者フライングディスク連盟競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則による。

11 参加資格

広島県内に在住する身体障害児・者、知的障害児・者、精神障害者とする。

広島市に在住の者は参加できないものとする。

①身体障害者…身体障害者手帳所持者(内部障害を含む)で中学生以上

②知的障害者…療育手帳所持者および特別支援学校、特別支援学級、障害者支援施設などに在籍する者で中学生以上

③精神障害者…精神障害者保健福祉手帳所持者で中学生以上

12 参加制限

アキュラシー競技を1種目、ディスタンス競技を1種目それぞれエントリーすることができる。

13 表彰

①アキュラシー

組ごとに順位をつけ、1～3位の選手を決定する。**表彰式はなし。各組の表彰者アナウンスに従い、各自で表彰ブースに賞状、メダルを取りに来る。**

②ディスタンス

年代別、男女別、立位・座位別に競技し、組ごとに順位をつけ、1～3位の選手を決定する。

表彰式はなし。各組の表彰者アナウンスに従い、各自で表彰ブースに賞状、メダルを取りに来る。

③記録証は発行しない。

14 申し込み

参加申込書に必要事項を記入の上、令和3年6月4日(金)《**必着**》までに次の申込先に郵送・持参・FAX・E-mailのいずれかの方法で申し込むこと。

(参加申込書は実施要項添付のものを使用するかホームページからダウンロードする)

※FAX・Eメールの場合はTELで着信の確認を必ず行うこと。

◇申込み・お問い合わせ先◇

〒739-0036

東広島市西条町田口295-3

スポーツ交流センター

Tel 082-425-6800

Fax 082-425-6789

ホームページ: <http://www.rehab-hiroshima.org/ori-top.html>

E-mail: oridsuru@hiroshima-wsc.jp

15 その他

① 本大会は、第22回全国障害者スポーツ大会(いちご一会とちぎ大会)の選手選考を兼ねるものとする。(ただし、精神障害者は選考の対象外)

② 参加選手のゼッケンについては、主催者側が用意する。

③ 競技に使用するディスクは、主催者側で用意した公式ディスク(ファーストバックモデル)を使用すること。

④ アキュラシー競技の距離の選択(5mまたは7m)については任意とする。

⑤ ディスタンス競技の座位者とは、車いす使用者以外でもエントリーすることができる。ただし、スローイング時には主催者側の指定した椅子に座って競技すること。

⑥ 主催者においては、応急の処置しかできないので、参加にあたっては医師の診察を受けるなど、自己の責任において健康と安全について十分注意すること。

- ⑦ 本大会プログラム、大会報告書およびスポーツ交流センター機関誌に、障害区分・障害区分名・年齢区分・氏名・競技中の写真等を掲載します。あらかじめご了承ください。
- ⑧ 当日の参加申し込み及び代理出場は認めません。
- ⑨ ウォーミングアップとして、多目的広場を確保しておりますのでご利用ください。

16 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 当日はマスクを持参し、主催者側の感染予防対策に従ってください。
- (2) 選手・介助者は大会当日に指定の場所で検温・消毒を行うこと。
- (3) ※指定の場所以外でも、手洗い、消毒に努めること。
- (4) **競技場内への介助者の同伴は、参加申込書による事前申請をお願いします。**
- (5) 次の方は参加を見合わせてください。
 - ・ 当日検温時に平熱より概ね1度以上熱が高い方、又は37.5度以上の方
 - ・ 咳、倦怠感、臭覚や味覚の異常がある等体調が良くない方
 - ・ 2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある方
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合
- (6) 運動時（競技やウォーミングアップ）を除いてマスクを着用すること。なお、他者との距離が2m以上離れている場合や息苦しい場合等については適宜マスクを外しても良いが、大きな声での会話や声援を極力控えること。
- (7) 選手同士の接触の機会を減らすため、必要以上に会場内に長時間滞在することは控えること。
- (8) 観客席では他者との距離に十分気を付け、飛沫感染予防のため大きな声での声援は極力控えること。
- (9) 当大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告してください。
- (10) 今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、当大会の中止や進行プログラム等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。